

教科書の調査研究報告書

安芸高田市教科用図書採択地区調査委員会

校種	教科	調査研究する教科書総数	本報告書の総ページ数
中学校	社会（歴史的分野）	2	3

調査研究の観点及び各教科書の特徴

発行者 観点	116 日文	225 自由社
基礎・基本の 定着	<p>1 学習課題の表し方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開きごとにタイトルの左横に「どのような」「なぜ」等の問いかけの形態で各1時間に追究する学習課題を示している。 ・ページの下段に、「確認」を設定し、学習課題に対応した問いを示している。 <p>2 我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末の折り込みに「日本の世界遺産」を地図とともにまとめている。資料に「国宝」「世界遺産」等のマークが付いている。 ・本文の他に、特設ページ「日本の神話」を設定し、1ページを使い、「神話とは何か」「『古事記』『日本書紀』の神話」「さまざまな神話」を記載している。 <p>3 国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本に影響を与えた文化交流に関するコラム数は11点あり、古代（2）、中世（2）、近世（4）、近代（1）、現代（2）の内訳となっている。近世での内容が多い。 	<p>1 学習課題の表し方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開きごとにタイトルの下に「どのような」「なぜ」等の問いかけの形態で各1時間に追究する学習課題を示している。 ・見開き右ページの下に、「チャレンジ」を設定し、学習課題に対応した学習活動を示している。 <p>2 我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭の見開きに「日本の世界文化遺産」を紹介し、資料に「国宝」「重要文化財」「世界遺産」等のマークが付いている。 ・本文の他に、特設ページ「国譲りの神話と日本人」を2ページにわたって設定し、「大国主神の『国譲り』」「古代の日本人の考え方」を記載している。 <p>3 国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本に影響を与えた文化交流に関するコラム数は8点（「外の目から見た日本」など）あり、古代（1）、近世（1）、近代（4）、現代（2）の内訳となっている。近代での内容が多い。

<p>主体的に学習 に取り組む 工夫</p>	<p>1 単元の導入における工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元の導入において、見開き2ページにわたり、時代を象徴的に表す写真や絵図を掲載している。さらに、次の見開き2ページにわたり、年表、イラスト入りの地図を用いて読み取り活動へ導いている。それとともに、単元全体に関わる説明を記載している。 <p>2 課題の設定、整理・分析、振り返りを展開するための構成上の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 各章に「でかけよう！地域調べ」を設定し、各時代における事例をもとに、現地調査による調べ学習のポイントを示している。 	<p>1 単元の導入における工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元の導入において、1ページを使い、近世に関する絵図を示している。また、登場人物紹介コーナーでは、近世の主な人物の絵図を時代順に示している。また、キャラクターの言葉で学習活動を示して、単元の学習を始めている。 <p>2 課題の設定、整理・分析、振り返りを展開するための構成上の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 「序章 歴史のとらえ方」に「第3節 地域の歴史を調べる」を設け、大阪府堺市を4つのグループに分かれて、調査を行ったまとめの文章が掲載されている。 各章の終わりに「対話とまとめ図のページ」があり、キャラクターの対話の図で単元のまとめを示している。
<p>内容の 構成・配列・ 分量</p>	<p>1 単元や資料等の配列・分量</p> <p>総ページ328、歴史との対話8、古代50、中世42、近世52、近代102、現代38、その他36</p> <p>2 主権者育成のための工夫</p> <p>古代「ギリシャ・ローマの文明」というタイトルで2ページにわたって記載し、「古代のギリシャとローマの動き」、「ローマ帝国の支配圏」等の資料を掲載している。</p> <p>近代「アメリカの独立とフランス革命」というタイトルで2ページにわたって記載し、「独立後に制定されたアメリカの国旗」、「フランスの三つの身分と税の負担に関する風刺画」等の資料を掲載している。</p> <p>現代「占領と改革の始まり」、「平和で民主的な国家をめざして」というタイトルで4ページにわたって記載し、「戦後の主な改革」、「日本国憲法公布の祝賀会」等の資料を掲載している。</p>	<p>1 単元や資料等の配列・分量</p> <p>総ページ308、歴史との対話12、古代50、中世36、近世44、近代106、現代34、その他26</p> <p>2 主権者育成のための工夫</p> <p>古代「ギリシャ・ローマの文明」というタイトルで2ページにわたって記載し、「古代アテネ復元図」、「サラミスの海戦」、「大西洋から黒海沿岸を支配したローマ帝国」等の資料を掲載している。</p> <p>近代「イギリスの市民革命とアメリカの独立」「啓蒙思想とフランス革命」というタイトルで4ページにわたって記載し、「アメリカ独立宣言」、「人権宣言」等の資料を掲載している。</p> <p>現代「占領下の日本」というタイトルで2ページにわたって記載し、「日本最初の婦人代議士」、「占領軍の進めた戦後の主な改革」等の資料を掲載している。</p>

<p>内容の 表現・表記</p>	<p>1 学習内容との適切な関連付けがなされた絵図・写真等の活用 （「近代の日本」での掲載数） 写真(105)・絵図(78)・地図(35)・図表・グラフ(37)・文書資料(31)・ 年表(38)・人物(49)</p> <p>2 掲載されている情報を精選し、視点を明確にする工夫 フォントユニバーサルデザインフォントを使用している。 グラフ円グラフと帯グラフでは、グラフに文字や数値を入れ、隣り合 うデータは縁取りして区切っている。 レイアウト本文ページのレイアウトを統一している。</p>	<p>1 学習内容との適切な関連付けがなされた絵図・写真等の活用 （「近代の日本」での掲載数） 写真(85)・絵図(78)・地図(29)・図表・グラフ(16)・文書資料(58)・年 表(5)・人物(42)</p> <p>2 掲載されている情報を精選し、視点を明確にする工夫 グラフ円グラフでは、グラフに文字や数値を入れている。 レイアウト本文ページ見開きのレイアウトを統一し、内容ごとにペー ジ隅を色分けするとともに、見開き左下部の年表と右下部の記載で、 学習内容を示している。</p>
<p>言語活動の 充実</p>	<p>1 目的に応じて適切に表現する力を育てるための工夫 「中世に定められた主な『法』に着目し、古代と比較しながら、中世 の特色を考えていきましょう。」という問いに対して、自分の考えを 3つのステップでまとめる。 ア. 「古代と中世の主な法にどのような特色があるのでしょうか。」 という問いに対して、教科書の表の空欄に記入する。 イ. 「なぜ、これらの法はつくられたのでしょうか。」という問いに 対して、教科書の表の空欄に記入する。 ウ. 中世の特色を、文章にまとめる。</p>	<p>1 目的に応じて適切に表現する力を育てるための工夫 「中世という時代の特徴を大つかみにとらえるために以下の問題を解 いてみよう。」という問い(P103)に対して、自分の考えを文章にまと める。 ア. 歴史用語を3文で説明する「歴史用語ミニ辞典」をつくる。「中 世までの日本」の章に登場する以下の歴史用語について、教科書 をよく読み、赤字の説明と下の例にならって、3文でノートにま とめる。(院政、守護・地頭、御家人、執権政治、承久の乱、元寇 建武の新政、日明貿易、応仁の乱、戦国大名 など) イ. 中世という時代の特色を考えるために、次の2つの事項につい て比較してその違いをノートにまとめる。 ① 平氏政権と鎌倉幕府 ② 鎌倉文化と室町文化 ウ. 「中世はひとこと言うと『○○』の時代だった。この○○を埋 めて200字以内の作文を作りましょう。」という問いに対して、 自分の考えを文章にまとめる。</p>